



国際ロータリー第2730地区

2008.7~2009.6

佐土原ロータリークラブ週報

2008~2009年度RIテーマ



会長：太田 忍 幹事：吉田康一郎
 副会長：柳田 光寛 会報委員長：中武 幹雄
 会計：宮内 文功
 事務局：吉野由里子
 宮崎市佐土原町下田島 11703-18
 TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877
 例会日：毎週水曜日
 例会場：ハイビスカス ゴルフクラブ
 TEL：0985-73-0109

10月29日(水)・・・会員卓話「藤堂孝一君」
 11月5日(水)・・・会員卓話「倉元光明君」
 11月12日(水)・・・ゲスト卓話

本日のプログラム

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 幹 事 報 告 |
| 2. ローターソング | 7. 出 席 報 告 |
| 「それこそロータリー」 | 8. 委 員 会 報 告 |
| 3. 四つのテスト「濱田松太郎君」 | 9. 会員卓話「後藤明夫君」 |
| 4. 会 長 の 時 間 | 10. 点 鐘 |
| 5. ハッピーBOX 披露 | |

佐土原ロータリー月間テーマ

【職業奉仕米山月間】

第1044回 平成20年10月23日(水)

第1043回の記録 平成20年10月16日

会長の時間

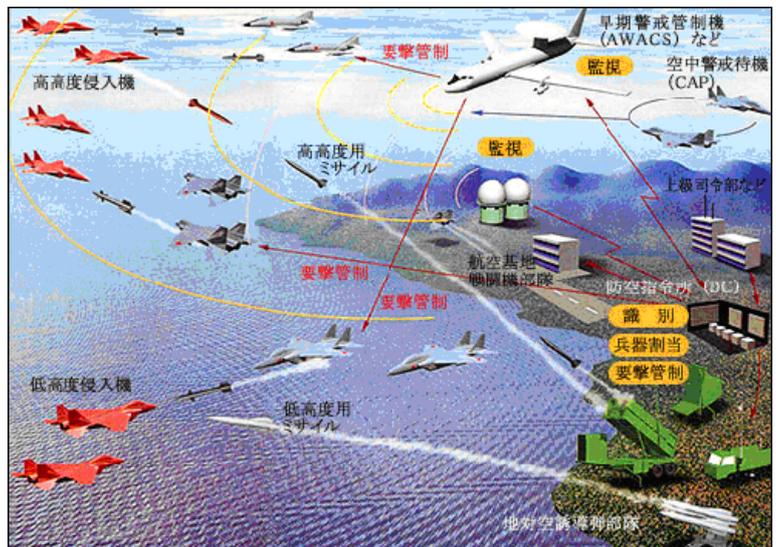
太田 忍 君

今日は1043回の例会を職場訪問で航空自衛隊新田原基地に行ってまいりました。基地正面に集合し迎えるバスで移動しながら、最初に米沢基地司令よりあいさつをいただき、藤山監理部長より基地の概況説明を受けました。

日本の防衛は北部航空方面隊、中部航空方面隊、西部航空方面隊、南西航空混成隊に分かれて私たち日本国民の安心安全を24時間守っているとの事でした。西部航空方面隊の新田原基地は滑走路中 45m×2700mをもち、86万坪の敷地（宮崎空港の1.6倍）で現在隊員1800名が勤務し宮崎40%、鹿児島15%、熊本7%で九州出身者が多いそうです。

又緊急発進スクランブル数は、H19年度全体で307回、西部航空方面隊では36回、前年度の239回に比べ68回増加しています。単年度ベースで300回を突破したのは平成5年度以降14年振りで、緊急発進の対象となった国籍不明機の国別内訳はロシアが253回（前年度196回）と最も多く、次いで中国が43回（前年度22回）、台湾が3回（前年度8回）となっています。その他自衛隊では災害派遣給水活動、捜索活動、患者救助など地域の為にもなくてはならない活動をしています。

今回F15に機上し一人一人記念写真も撮って頂き、貴重な職場訪問が出来たと思います。



幹事報告

吉田 康一郎 君

- ※宮崎中央RC松浦愛子会長～「菊地平さんを囲む会」の案内・・・
各クラブ女性会員・パートナー会・事務局へ
日時 11月1日(土) 会場 宮崎観光ホテル「山吹」 会費 ￥5,000
- ※ガバナーエレクト 秦喜八郎～中部分区次期会長(エレクト)・・・
日時 12月3日(水) 19:00 場所 ホテルJALシティ宮崎2階会議室
- ※三クラブ会長・幹事会開催のご案内～日時 12月17日(水) 18:30～
場所 西都市 アクアドルにて。

基地指令挨拶

H20年8月1日付けをもって、第5航空団司令兼ねて新田原基地司令を拝命いたしました米沢です。昭和32年設立以来、多くの諸先輩方のご努力及び地域住民の方々のご理解とご支援により発展してきたこの新田原基地での勤務にあたっての、私の隊務運営のモットーは「明るく、楽しく元気よく、一步前へ！」と言うことであります。

人間気持が明るくて、仕事楽しくて、心身共に健康であれば、何事にも積極的に前へ出て取り組んでいけるものです。何事にもひるむことなく一步前へ出て積極的に物事に取り組んでまいり所存であります。

「明るく」、「楽しく」、「元気よく」何事にも積極的に一步前へ出て仕事を楽しむという精神であります。

基地の運営にあたってのモットーは、地域との「共存共栄」と言うことであります。

我々の任務遂行は、この基地の存在なくしては考えられません。

地域住民の方々のご理解と協力なくして任務は遂行できません。

この基地が地域住民の方々にとって大切なものであって、誇れるものでなくては「共存共栄」は望めません。従って、この基地、地域が我々に何をしてくれるかではなくて、我々がこの基地、地域のために何ができるかを常に、考えながら行動してまいります。

当基地には、我が国の防空を担う航空総隊にあって西の要である西部航空方面隊に所属する第5航空団及び西部航空施設隊第2作業隊、また同じく航空総隊の直轄部隊である飛行教導隊、航空支援集団の隷下にある救難・捜索任務を担う新田原救難隊、飛行部隊の管制を担う新田原管制隊、気象支援を担う新田原気象隊、航空教育集団の隷下にあるF-15の戦闘機操縦及び機種転換教育を担う飛行教育航空隊、長官直轄部隊である新田原地方警務隊及び新田原地方情報保全隊の9つの部隊が所在しています。

当基地は昭和32年にこの地に設立されました。爾来、現在に至るまで部隊の改編や保有装備品の更新を繰り返しながら現在に至っています。この間、42名の隊員の方々がその職に殉じておられます。ここに改めて殉職者のご冥福をお祈り申し上げる次第です。

また当基地がこれまで我が国の平和と安定のため重要な役割の一翼を担うことができたのは、諸先輩の血と汗の賜であり、また周辺自治体及び住民の方々のご理解とご支援の賜であると感謝しております。

今後も、航空自衛隊あるいは新田原基地に対する期待が高まってくることと存じます。我々は安全に十分配慮しつつ、訓練を周到にし、その期待に十分応えられるよう努力する所存であります。この訪問（アクセス）により、新田原基地及び航空自衛隊に対する理解と関心が更に深まることを期待するとともに、皆様のご理解とご協力を賜れますようお願い申し上げます。

平成20年8月 空将補 米沢 敬一



※メニューは「カレーライス・ポパイサラダ・牛乳」でした。



幹部用の食堂にて食事風景



基地にて集合写真

※その他、一人ひとり戦闘機操縦席での記念写真も写して頂きました。

四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

出席状況 第1039回

平成20年9月10日(水)

会 員 数	24名
(内免除2名)	
出 席 者 数	21名
欠 席 者 数	3名
出 席 率	95.0%
メークアップ	0名
修正出席率	95.0%

MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか
マナーモードにして下さい・・・
